

## 昭和記念公園 遠足の報告

朝はあいにくの曇り空…「今日は遠足があるのかな？」と不安な気持ちで登校した子どもたちでしたが、リュック姿の友だちに会って安心し、晴れ晴れとした笑顔になっていました。出発式で一緒に行っていただく校長先生と守屋先生にご挨拶をして、いざ出発です。バスの中では「早く公園につかないかなあ」とつぶやく子や、「いつ着くの」「今でしょう」とはやりのフレーズで盛り上がる場面も！1時間ほどバスに乗るため、お手洗いや乗り物酔いを心配していましたが、お友達とたくさんお話をして過ごしたり、先生のクイズに答えたりしながら、どの子どもも元気に昭和記念公園に到着することができました。



公園に着くと目の前には美しい緑が広がっていました。お出迎えしてくれているかのように咲いたポピーの丘を通るときには「今日、この景色が見られて幸せ！」と感激している子もいました。林の中を抜け、薄暗いトンネルの中を抜けると…目の前には大きなドラゴンが出現！歓声を上げドラゴンの砂山に到着しました。記念撮影をクラスごとに行い、いよいよ楽しい活動の始まりです。子どもたちはドラゴンの砂山、雲の海、虹のハンモックの三か所をクラスごとに交代で回りました。それぞれの場所での様子を紹介します。

### 【ドラゴンの砂山】

ドラゴンによじ登ったり、滑り台で遊んだり、楽しさいっぱい活動場所です。突然轟くドラゴンの鳴き声に目を真ん丸にする場面もありました。他の学校の児童も少なく、思い切り走り回ることもでき、子ども達はうれしそうでした。



### 【虹のハンモック】

カラフルで大きなハンモックを見て、子ども達は大喜び！靴を脱ぐのもどかしい様子が、ハンモックの上に跳び乗りました。校長先生にハンモックを揺すってもらって「キャー、キャー」と声を上げてはしゃいだり、バランスを上手くとってジャンプしたり、木の上に住む動物のようにハンモックを伝って遠くまで移動したりと楽しみ方もいろいろでした。

### 【雲の海】

真っ白な大きな白いトランポリン、その様子はまさに雲の上を飛び跳ねているようでした。山のようになっていて、飛び跳ねながら山を下る子や、寝ころんでころころ回転する子など、思い思いにトランポリンの感触を楽しんでいました。



そして、汗びっしょりになるまで遊び、おなかをすかせた子どもたちが楽しみにしていたお弁当の時間になりました。大きな声で「いただきます。」お弁当のおかずをほおぼる顔は満面の笑顔でした。食べ終わるとお菓子タイムの始まりです。和楽会の時のように友だちとお菓子交換もする楽しい時間となりました。

そんな楽しい時間は経つのが早く、帰りの時間となってしまいました。バスの中ではよほど疲れたのかぐっすり眠ってしまう子もいました。初めての遠足、心も体もおなかもポカポカになって帰ってきた一日でした。